

# 平成27年度の市職員の給与及び不祥事防止の取組状況

問合せ／人事課 内線 2116

## ◆市職員の給与・定員管理の状況

市では、市民の皆さんの負担を軽減し、行政運営の効率化を図るため、最小の職員数で最大の効果を上げるための、志木市定員管理計画を策定しています。これを基本に、今後も限られた予算と人員の中で行政サービスの提供を図っていきます。

### 👉 人件費総額は、前年度に比べて1.3%の減

平成27年度の歳出のうち、人件費は15.4%を占めています。平成26年度も15.4%であったため、歳出に占める人件費の割合は前年度と比較して横ばいとなっています。人件費総額は前年度比98.7%となり、1.3ポイント減少しました。

#### 職員数の推移

区分	26年度	27年度
職員数	395人	384人

#### 平成27年度人件費の状況(一般会計)

歳出額(A)	人件費(B)※	人件費率(B/A)
211億円	32億6千万円	15.4%

※市長、副市長、市議会議員の給料・報酬などを含む

### ▲市長の給料は県内で3番目に低い水準

さいたま市を除く県内39市の中では、志木市長の給料月額が37番目となっており、下から3番目に低い水準となっています。

(注)給与条例に基づく(特例条例などによる減額措置の影響額を除く)

#### 特別職の報酬などの状況

役職名	給料月額	県内39市平均
市長	828,000円	920,026円
副市長	729,000円	778,538円
教育長	690,000円	714,495円

### 👉 平均給料月額は、313,400円

平均給料月額は、国家公務員を学歴別、経験年数別に区分し、その区分ごと平均給料と比較する、「ラスパイレズ指数」とは異なり、各自自治体が算定した平均給料であるため、職員の平均年齢による差が現れてきます。

志木市の場合、近隣市と比較して、職員の平均年齢が高いことから、平均給料月額も高い状況になっています。しかし、計画的な定員管理により、平均年齢・平均給料月額ともに年々減少し、その差は縮まりつつあります。

#### 職員の平均年齢と給料月額の状況(一般行政職)

区分	平均給料月額	平均年齢	
志木市	313,400円	42.7歳	
近隣市	朝霞市	327,000円	42.1歳
	新座市	300,100円	38.8歳
	和光市	307,100円	40.5歳
人口が同規模の市	蕨市	310,200円	40.3歳
	鶴ヶ島市	329,500円	43.8歳

※「平成28年度埼玉県下市職員の給料手当等調査」から引用

### 👉 県内で5番目に低い、ラスパイレズ指数

ラスパイレズ指数は、4月1日現在での国家公務員の平均給料月額を100とした場合の、地方公務員の給料の程度を指数で表すものです。平成27年4月1日時点のラスパイレズ指数をみると、さいたま市を除く県内39市の平均は99.8ポイントです。志木市は96.9ポイントで、さいたま市を除く県内39市の中で下から5番目に低い指数となっています。

#### ラスパイレズ指数の推移

##### 近隣4市の比較

区分	25年度	参考値	26年度	27年度
志木市	103.7	95.9	97.3	96.9
朝霞市	109.7	101.4	101.0	100.4
新座市	109.1	100.8	100.8	100.6
和光市	110.3	101.9	102.8	101.9

##### 埼玉県内での比較(県内平均は、さいたま市を除く)

区分	25年度	参考値	26年度	27年度
志木市	103.8	95.9	97.3	96.9
県内市町村平均	106.6	98.5	98.8	98.6
県内市平均	108.0	99.7	100.1	99.8
埼玉県	109.8	101.5	101.6	100.7

※参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無い場合のラスパイレズ指数

## ◆不祥事防止に関する取組の状況

公益通報制度の運用状況などを公表します。今後も、職員一人ひとりの自覚を高め、不祥事防止のさらなる徹底を図ります。

公務員倫理(コンプライアンス)研修…平成28年1月22日・27日・29日の3日間実施(計9回)

公益通報…1件(職員の職務専念義務違反について)